

般



問 町の交通安全対策は 答 関係機関と連携し啓発 活動に務める



△米谷議員▽

地域の交通安全対策
について

一、運転技術確認のため
の講習を高齢者限定でな
く、運転に自信のない方
や、冬道の運転経験のな

い方等を対象に、関係機
関と連携を取り実施する
考えがないか。

二、全道的に高齢者の免
許証の自主返納が増加し
ているが、本町はバスの
便数も少なく難しい。

免許返納者に対し、

何らかの補助や特典制
度を設けるなど、町独
自のサポート制度を検
討する考えはないか。

三、安心・安全な生活
環境を維持するため、
特に冬期間危険な箇所
を調査し、道路の管理

部局に改善を働きかけ
るなどの考えはないか。

四、交通事故を防ぐた
めの環境整備について

どのような対策を考
えているのか。

△長屋町長▽

一、町内における交通
死亡事故ゼロの日は
8月末現在で1,38

7日間継続している。
高齢者対象としては、
警察の取り組みで十分

に効果があると考え
る。町が免許取得町民全
員に対して技能講習す
ることは考えていない。

二、70歳以上の高齢者
等にバスの無料乗車制
度、ハイヤーの助成制
度を実施している。

免許返納後の交通手
段の一つとして活用し
て欲しい。

三、町道はすぐに対応
している。国道、道道
の改良については常に
要請をし、年々改善さ
れてきている。

四、町民の交通法規遵
守について、引き続き
関係機関と連携し、啓
発活動の実施に努める。

△米谷議員▽

一、実技講習により身体
機能のチェックを含めて
運転技術や問題点も明
かになり、安全に対す
る関心が高くなると考
えるが。

二、全国的には入浴券や
飲食の割引券等を配付
しているところもある。
自主返納により外出
機会が減らないよう
に、車に代わる移動の
手段の確保等の措置
が必要と考えるが。

三、神社下から栄町へ
の下りの坂道は、冬
間は日陰のためアイス
バーンとなり非常に滑
りやすくなる。
そこに電柱やバス停
もあり危険だが、注
意喚起の看板を立て
るなど、バス停を移
動するなど、考
えはないか。

△長屋町長▽

一、実技講習に町が取
り組むのは難しい。

二、注意喚起の看板設
置は要請したい。

三、当該箇所は道の管
轄。状況に応じて砂を
撒いていて、不十分
な場合は町から連絡
している。
バス停の移動は可能
性があるかバス会社
と相談する。



冬はバス停に突っ込みそうで怖い!!